

修理を依頼されるときは

持込修理

- 11ページの「故障かなと思ったら」に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 電源コードが破損した場合には、危険が生じることのないようにするために製造者もしくはその代理店または有資格技術者にコード変換、修理を依頼してください。

保証期間中は

保証期間が過ぎているときは

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

愛情点検

長年ご使用の扇風機の点検を！



ご使用の際
このような
症状はあり
ませんか？

- スイッチを入れても、ときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 回転中に異常な音や振動がする。
- モーター部が異常に熱い。
- こげくさい“におい”がする。
- その他の異常がある。

ご使用中
止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
☎ 0120-3121-68

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
☎ 0120-3121-11

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名 _____ 電話 () _____

ご購入年月日 _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

取扱説明書

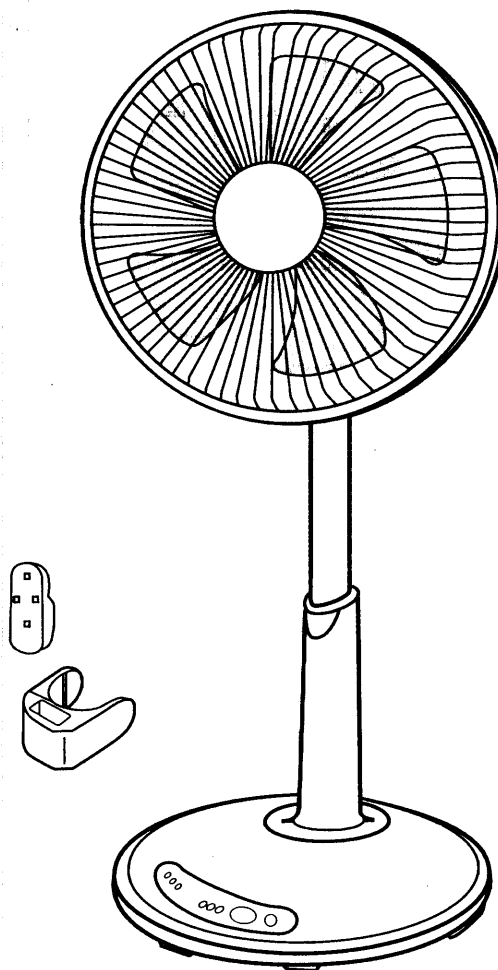
HITACHI

日立扇風機

リビング扇

H-301RMK形

このたびは日立扇風機をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。



もくじ



安全上のご注意 2、3
 使用上のご注意 4
 組立てかた 5、6
 各部のなまえとはたらき 7、8
 リモコンの使いかた 8、9
 上手な使いかた 10
 お手入れと保管のしかた 10
 故障かなと思ったら 11
 仕様 11
 保証とアフターサービス 11~12

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

★ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

警告



改造は行なわない。また、修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理を行なわない
●火災・感電・けがの原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
●感電やけがをすることがあります。



水につけたり、水をかけたりしない
●ショート・感電・発火の恐れがあります。



羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押さない
●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。



羽根、ガードをつけずに運転しない
●モーターが回転し、けがの原因になります。



ベースとスタンドなどの取り付け、取り外しの際は電源プラグを差し込まない。
また、ベースの接続部にさわったり、異物を入れたりしない
●感電やけがの原因になります。

警告



電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
●感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



交流100V以外では使用しない
●火災・感電の原因になります。

注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く
●感電やショートして発火することがあります。



本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
●羽根やガードがはずれ、けがをすることがあります。



次の場所では使わない
* ガスレンジの近く
* 引火性ガスのあるところ
* 雨やしぶきのかかるところ
●炎の立ち消え、火災・感電の原因になります。



風を長時間、からだにあてない
●健康を害することがあります。



障害物のそばや不安定な場所では使わない
●転倒によりけがをする恐れがあります。

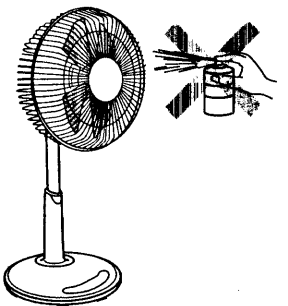
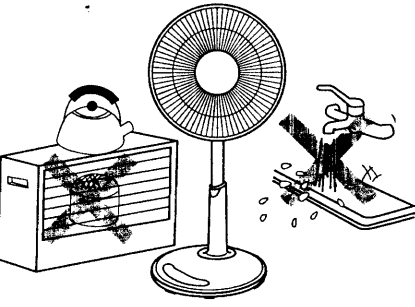
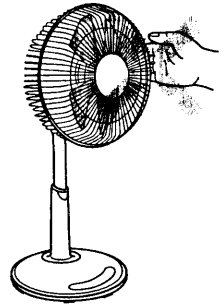
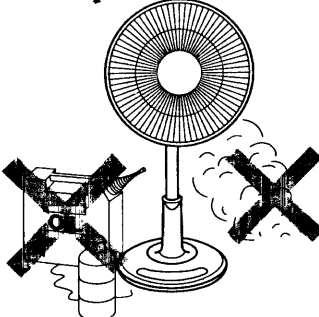
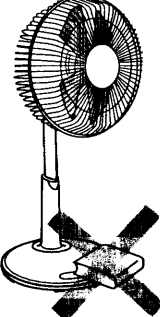
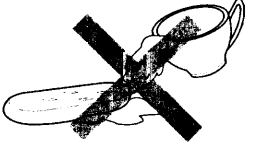
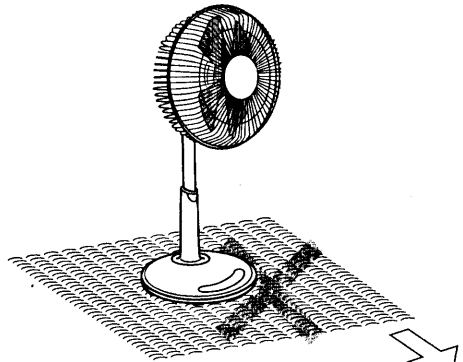
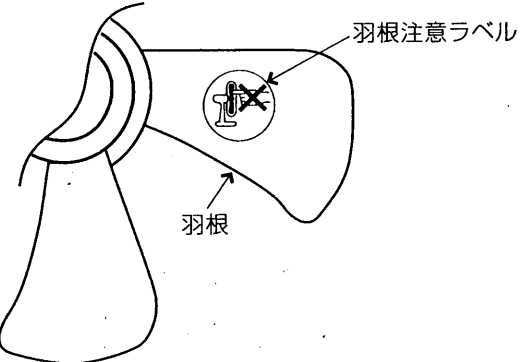


使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜く
●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



ガードの中や可動部へ指などを入れない
●けがをする恐れがあります。

使用上のご注意

<p>殺虫剤などをかけたりしない</p>	<p>高温、高湿、水のかかる場所、火気の近くでは使わない</p>	<p>横を向いている扇風機を無理に正面に向けない</p>
<p>●変色、破損などの原因になります。</p> 	<p>●変色、変形、感電、故障などの原因になります。</p> 	<p>●破損、故障などの恐れがあります。</p> 
<p>油、ほこり、溶剤、薬品などのつきやすい場所では使わない</p>	<p>リモコン受信部をかくさない</p>	<p>リモコンの取り扱いを大切に</p>
<p>●破損、変色、故障などの原因になります。</p> 	<p>●障害物があると、リモコンによる操作ができなくなります。</p> 	<p>●踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損、故障の原因になります。</p> 
<p>畳面、床面などでベースを引きずらない</p>	<p>羽根注意ラベルをはがさない</p>	
<p>●畳、床面などに傷をつける恐れがあります。</p> 	<p>●羽根注意ラベルは、法による表示ですのではがさないでください。</p> 	

組立てかた

包装箱は保管のとき必要ですので、捨てないでください。

警告



禁止

組み立て前に電源プラグを差し込んだり、ベースの接続部にさわったり、異物を入れたりしない

●感電やけがをすることがあります。



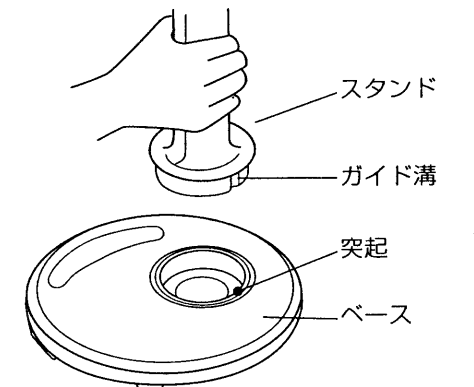
禁止

羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押さない

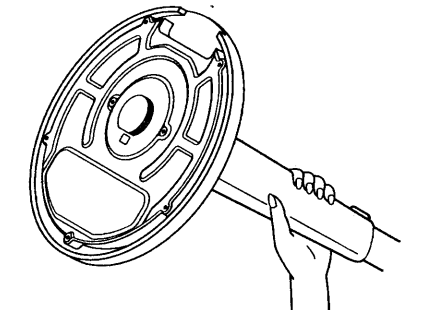
●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

1. ベースとスタンドを取り付けます。

① ベースの突起とスタンドのガイド溝を合わせ、はめ込みます。



② ベースとスタンドがはずれないようにさかさにします。



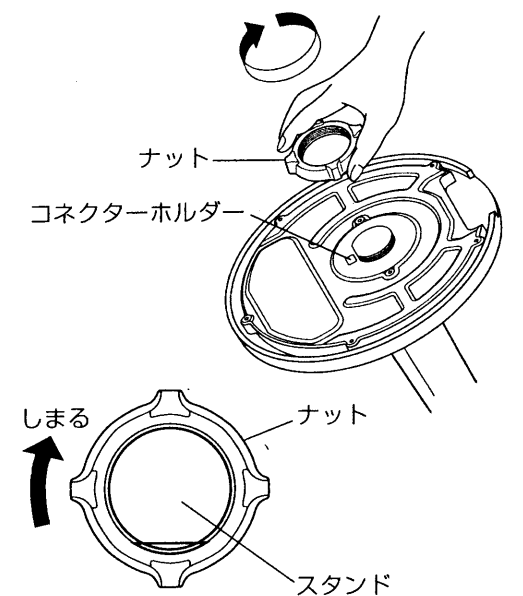
ご注意

●ベースやスタンドがはずれますと落下によりけがや破損、故障などの原因になります。

③ ナットを「しまる」の方向に確実に締め付けます。

ご注意

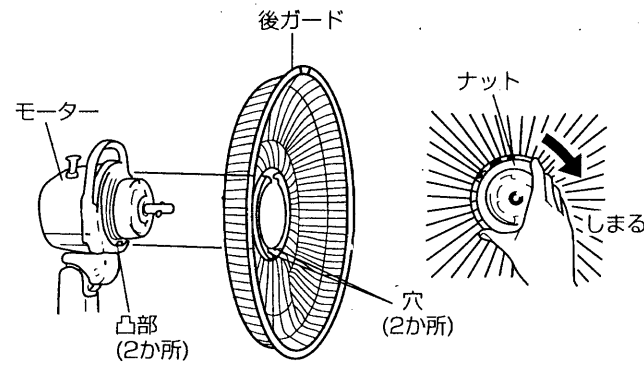
●ベースとスタンドはナットでコネクターホルダーを押すように確実に締め付けられていないと運転ができなのおそれがあります。
●ナットが確実に締め付けられていないとナットで畳、床面などに傷をつけるおそれがあります。



組立てかた (続き)

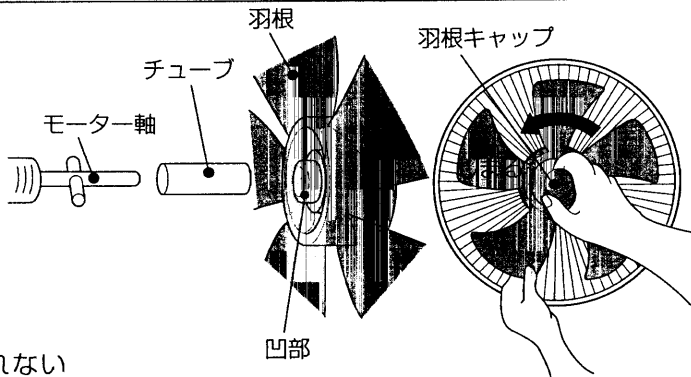
2. 後ガードを取り付けます。

- ①後ガードの2個の穴を下にして、モーター前面の2個の凸部に後ガードの穴を差し込みます。
- ②ナットを「しめる」の方向に回して確実に締め付けます。



3. 羽根を取り付けます。

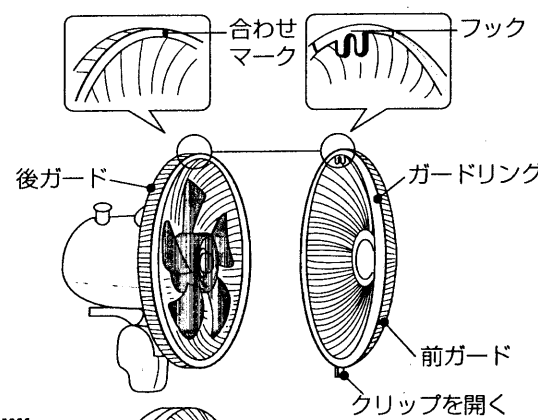
- ①モーター軸のチューブを抜きとります。
●チューブはおしまいになるときに必要です。保管しておいてください。
- ②モーター軸のピンと羽根の凹部が合うように、羽根をモーター軸に差し込み、羽根を押さえながら羽根キャップを「しめる」の方向に回して、確実に締め付けます。



ご注意 羽根キャップは確実に締め付けられないと羽根が外れけがをする恐れがあります。

4. 前ガードを取り付けます。

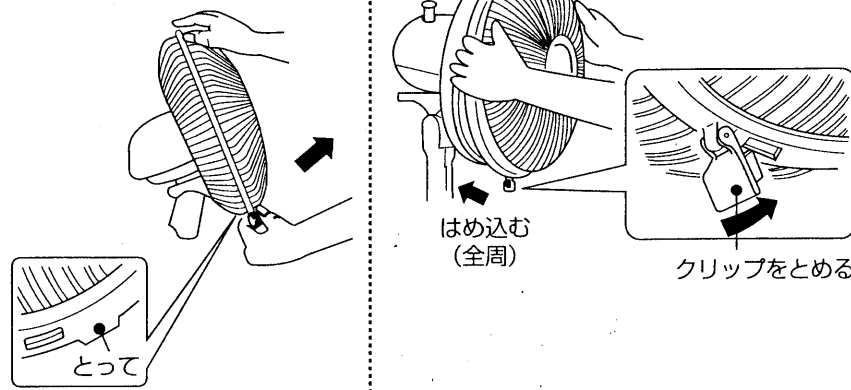
- ①前ガードについているガードリングのフックを後ガードの合わせマークに合わせ取り付けます。
- ②後ガードを押え、前ガードを押してガードリングを後ガードに全周はめ込みます。
- ③クリップは前ガードと後ガードを挟み込むように確実に止めます。



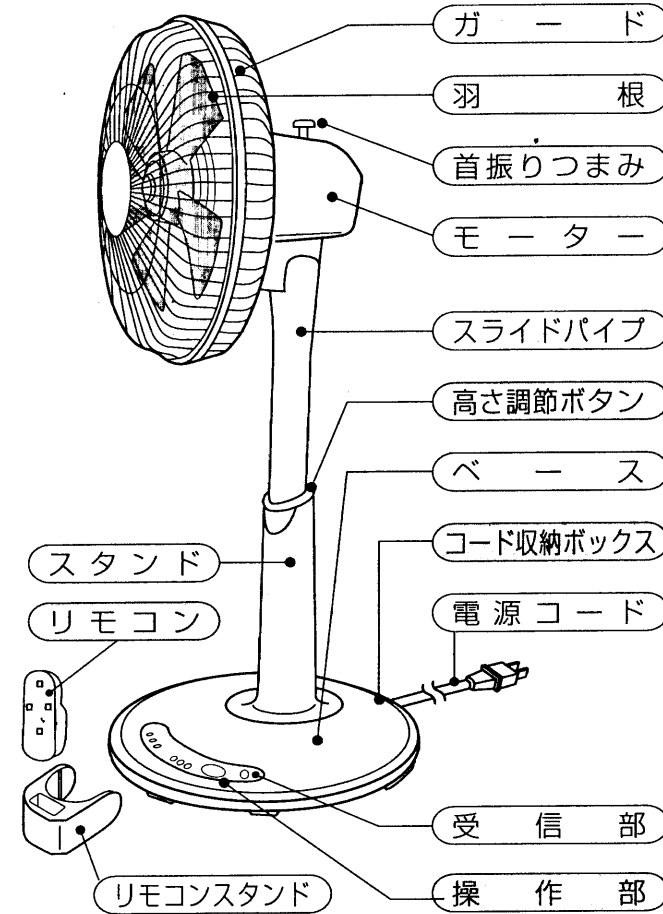
ご注意 前ガードが確実ににはめ込まれていないと前ガードが外れ、けがをする恐れがあります。

■前ガードの外しかた

電源プラグをコンセントから抜き、羽根の回転を止めてからクリップを外し、前ガードを上から押さえてガードリング下をとってを手前に引き、下側が外れたら、ガードリングの両脇を外側に広げながら手前に引きます。

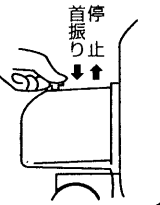


各部のなまえとはたらき



首振りつまみ

- 押し込むと……首振りします。
- 引き上げると……停止します。

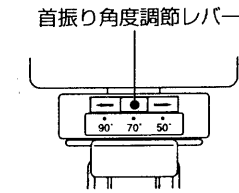


風向調整のしかた

ご注意

- 安全のため、羽根の回転を止めてから、風向きを変えてください。無理に動かすと故障の原因になります。

首振り角度調節レバー



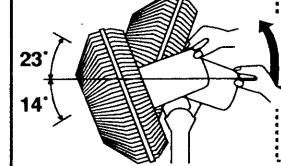
- 首振り角度を変えます。モーターを軽く押さえ、首振り角度調節レバーをお望みの角度(50°・70°・90°)にゆっくり合わせてください。

2重首振り



- 風向きを左・右に変えたいときベースを片手で押さえ、モーターを持って左・右にゆっくり動かします。
- 風向きを変えたいとき、首振り角度調節レバーが動く場合があります。

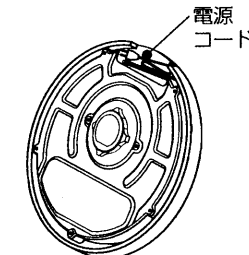
フリーアングル



- 風向きを上・下に変えたいときベースを片手で押さえ、モーターを持って上・下にゆっくり動かします。

コード収納ボックス

- ベース後部を持ち上げて、電源コードを取り出してください。
- 収納するときは、電源コードを小さく束ねて収納してください。



ご注意

- プラグをコード収納ボックス内に確実に収納してください。不完全な収納の場合は、床面を傷つける原因になります。

付属品

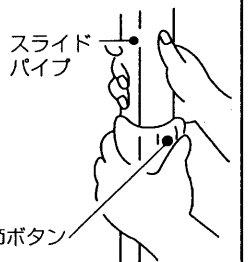


ご注意

- 乾電池は工場出荷時に同梱していますので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

高さ調節ボタン

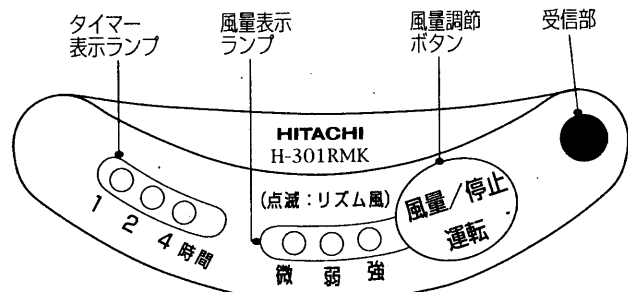
- 一番下から高くする場合は、高さ調節ボタンを押しながらスライドパイプを上げ、高さを調節します。調節した位置で止まります。



- スライドパイプが一番下に下げたときのみ固定されます。それ以外の位置では固定できません。

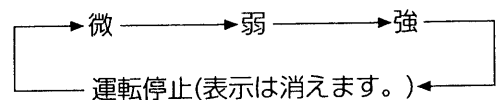
各部のなまえとはたらき(続き)

操作部



風量調節ボタン

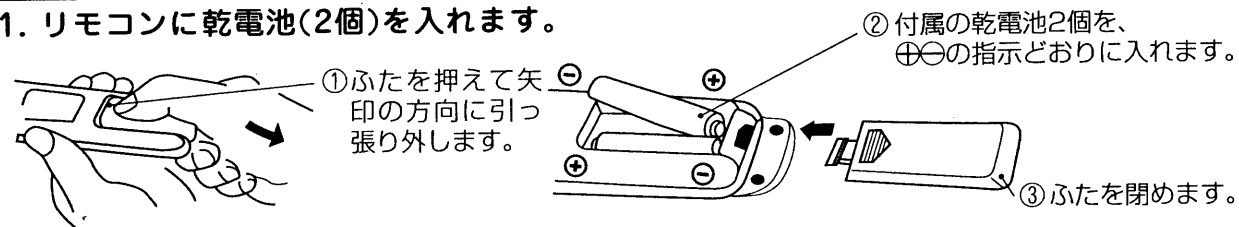
風量調節ボタンを押すと電源が入り、風量「微」で運転します。ボタンを押すごとに風量が順送りで切り換わります。



リモコンの使いかた

リモコンの操作のしかた

1. リモコンに乾電池(2個)を入れます。

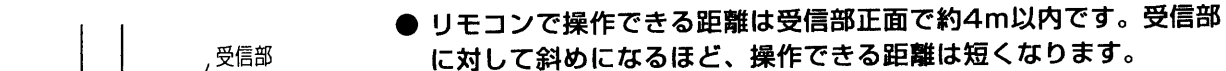


乾電池についてのご注意

乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。電池の注意文をよくお読みになり、次の点を特に注意してご使用ください。

- 電池の⊕、⊖の向きは、器具の指示どおりに正しく入れる。
 - 新しい電池と古い電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
 - 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

2. リモコンをベースの受信部に向けて、お望みのボタンを押します。



- リモコンで操作できる距離は受信部正面で約4m以内です。受信部に対して斜めになるほど、操作できる距離は短くなります。

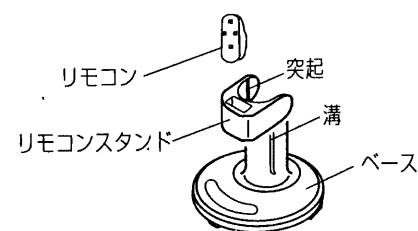
ご注意

- インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受信部に直射日光が当たる場所では、表示ランプがちらついたりリモコンで動作しない場合があります。
- 扇風機にさわっているときなどは、リモコンを操作しないでください。

お願い

- 動作しにくくなった場合は電池を交換してください。
- 送信部と受信部の間に障害物がないようにしてください。

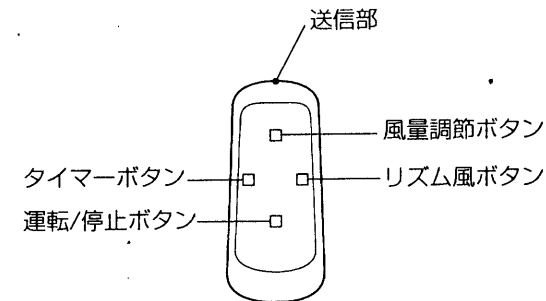
3. リモコンの収納のしかた



- リモコンを使用しないときは、リモコンスタンドに立ててください
- 長期間使用しないときはリモコンスタンドの突起をベース支柱部の溝にあわせて上方より静かに差し込んで取り付けておくと便利です。

リモコンの使いかた(続き)

リモコン



ご注意

- 運転するときには最初に「運転/停止ボタン」を押してください。最初に他のボタンを押しても動作しません。

運転/停止ボタン

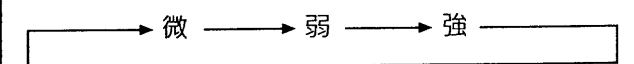
運転/停止ボタンを押すと電源が入り、風量「微」で運転します。もう一度押すと停止します。

メモリー機能

- 運転停止後、再び運転/停止ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。
- タイマー時間はメモリーされません。
 - 電源プラグを抜いた場合は、メモリーは解除されます。

風量調節ボタン

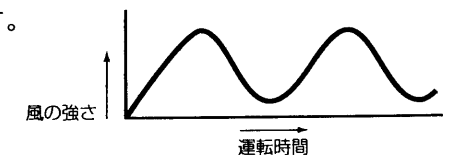
風量調節ボタンを押すごとに、風量が順送りに切り換わります。風量表示ランプを見ながら押してください。



リズム風ボタン

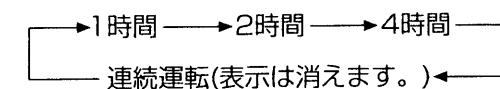
リズム風ボタンを押すと「強く」・「弱く」風が変化し、自然に近い風になります。もう一度押すと一定の風になります。

- リズム風運転のときは、運転中の風量表示ランプが点滅します。
- 微のリズム風は「運転」と「停止」をくり返していますので、一時的に羽根が止まることがあります。



タイマーボタン

タイマーボタンを押すごとに、順送りでタイマーセット時間が切り換わります。タイマー表示ランプを見ながら押してください。



- 時間がたつとタイマー表示ランプが切り換わり、残りの運転時間を示します。
- セットした時間が終わると表示ランプが消え、運転が自動的に停止します。

ご注意

- 電源プラグがコンセントに差し込まれているとマイコンなどの消費電力により操作部の一部が暖かくなります。長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。(運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約1.4Wの電力を消費します。)
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。初めから操作をやり直してください。

上手な使いかた

- 風の強さを適切に使いわけましょう。
- 首振りを利用しましょう……涼感が増します。
- 冷暖房時、エアコンなどと併用運転をしましょう……冷暖房効果が増します。

お手入れと保管のしかた

警告



電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

- 感電やけがをすることがあります。



禁止

羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しない

- けがをすることがあります。



禁止

スライドパイプを縮めたままお手入れをしない

- 誤まって高さ調節ボタンを押すと、モーターの一部が飛び出してけがをすることがあります。



禁止

ベースとスタンドなどを取り外す際は、電源プラグをコンセントに差し込まない
また、ベースの接続部にさわったり、異物を入れたりしない

- 感電やけがをすることがあります。

お手入れのしかた

- ガード、羽根は組み立てと逆の順序で取り外し、汚れは、水または中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。汚れを落とすあと、洗剤が残らないように十分ふきとってください。

ご注意

- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなど揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性せっけんなどは使わないでください。
プラスチックや塗装面が変色したり破損するおそれがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。
- プラスチック部品に油をつけないでください。変色したり破損する恐れがあります。

保管のしかた

- 組み立てと逆の順序で分解し、モーター軸はよく汚れをふき取ってからうすくミシン油などを塗り、組み立てるときに抜き取ったチューブをかぶせ、お買い求めになったときの包装箱に収納し、湿気の少ないところに保管してください。また、「収納のしかた」は包装箱の表示を参照してください。

ご注意

- 扇風機が横を向いているときは、無理にもどさず、首振り運転させて正面に向けてください。
破損、故障などの恐れがあります。
- 本体や羽根についた汚れは、中性洗剤を浸した柔らかい布でよくふきとってください。
プラスチックが変色したり、破損する恐れがあります。

故障かなと思ったら

次の点検をしてください。

症状	点検するところ
羽根が回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ベースとスタンドはナットでコネクターホルダーを押すように確実に締め付けられていますか？ ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が消耗していませんか？ ●電池の入れ方（\oplus/\ominusの方向）が間違っていないですか？
運転中の音が異常に大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●羽根はしっかりと取り付けられていますか？ ●ガードはしっかりと取り付けられていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？

仕様

定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	定格消費電力 (W)	最大風速 (m/min)	風量 (m ³ /min)	首振り角度 (度)	質量 (kg)	コードの長さ (m)
100	50	42	170	45	0.50	3.9	1.9
	60	46	180	48	70.90		

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのこと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または12ページの「一般ご相談窓口」の担当地域にお問い合わせください。